

ニ、及動フアツシヨ粉粹の件

資本主義が高度に發達すると金融大資本間の專制支配が強化する。と同時に労働者階級の打倒資本主義闘争も激化する。此の社会的不安動搖の時に於て中小商工業者中小地主、自作農、並にインテリ、軍人、官吏の一群を總稱する所謂中間階級はブルジョア陣にもプロレにも参加する事が出来ない。

前者は生産手段を所有する事に於てプロレタリアの社會主義に賛成出来ない。そして大資本に搾取され壓迫されてゐる事によつて現状に不満を感じてゐる點で高度化する資本主義に賛成出来ない。後者は浮動する一群であつて階級を構成してゐない。然かも之れ等全部に共通するものは、第一に自己の組織力によつて一定の社會を實現せんとする能力を缺き従つて強力なる獨裁官、英雄の出現を希冀する點である。

第二は私有財産、特權を捨てる事を欲せず反社會主義的である。

第三は、世界觀に於て個人主義、利己主義を脱し切れない排他的國家主義をとる事である。

以上のフアツシヨの特質はデモクラシーを基調とする組織力によつて世界の労働者を資本主義の桎梏より解放せんとする労働組合運動と明かに對立するものであるが故に、更ら此のフアツシヨ運動は全産業の階級によつて國家主義新日本主義の假面の下に労働組合運動を破壊せんとする準備が著々と進行してゐるが故に、我々は徹底的にフアツシヨ粉砕闘争を展開せねばならぬ。

提出

大阪聯合會

大阪金屬労働組合

兵庫縣聯合會

塚本重藏

説明

実行方法

中央委員會に一任す